Kagoshima Bank

News Release

2020 年 7 月 31 日

第 160回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 研 究 所

[調査要領]	
対象期間	2020 年 4～6 月期実績見込み
	2020 年 7～9 月期見通し
調査時期	2020 年 6 月下旬
調査方法	インターネットおよび郵送
対象企業	県内主要企業 500 社
回答企業数	336 社（回答率 67.2%）

用 語 今 期＝2020 年 4～6 月期 来 期＝2020 年 7～9 月期
前 期＝2020 年 1～3 月期 前年同期＝2019 年 4～6 月期
D.I. ＝「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、いずれも回答企業割合

「調査結果のポイント」

・業況 D.I.…今期▲52。新型コロナウイルスの影響で前期の▲42 より 10 ポイント減と大幅下落。2000 年以降では、3 番目に低い。
来期▲50。今期より 2 ポイント増とやや改善する見込み。

・資金繰り D.I.…今期▲21。前期の▲18 より 3 ポイント減とやや悪化。2000 年以降では、4 番目に低い。
来期▲27。2000 年以降では、最も低くなる見込み。

・雇用人員 D.I.…今期▲12。前期（▲40）より 28 ポイント上昇。急速に人手不足感弱まる。
来期▲15。今期より 3 ポイント減とやや下落する見込み。

・設備投資…今期実施した企業割合は 30%で、前期（38%）より 8 ポイント減少。2000 年以降では、5 番目に低い。
来期実施予定の企業割合は 26%。今期よりさらに 4 ポイント減少し、2000 年以降では、最少の割合となる見込み。

・経営上の問題点…「売上（受注）不振」（58%）が最多で、2 期連続トップ。

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

1. 今期の業況 ～大幅に下落

今期の業況 D.I.は▲52で、前期（▲42）から10ポイント減と、大幅に下落した（図表1）。2000年以降では、リーマンショックの影響を受けた09年4～6月期の▲56、同年1～3月期の▲53に次いで、3番目の低さとなった。

業況D.I.を業種別（大分類）でみると、その他産業（前期▲49→今期▲69）が大幅に下落し、水準も最も低い。建設業（同▲11→▲20）、製造業（同▲51→▲59）、小売業（同▲38→▲45）は下落、卸売業（同▲46→▲50）がやや下落した（図表1）。

業種別（中分類）でみると、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、休業要請が出されたことや外出自粛などにより、石油・ガス小売り（同17→▲67）や、自動車小売り（同▲38→▲92）、運輸・通信（同▲43→▲75）、その他サービス（同▲39→▲63）などが大幅に下落した一方、巣ごもり消費などで家電製品小売り（同▲33→67）は大幅に改善した（図表2）。

2. 来期の業況見通し ～やや改善

来期の業況見通し D.I.は▲50で今期（▲52）から2ポイント増とやや改善する見通し（図表1）。

業況見通しD.I.を業種別（大分類）にみると、依然マイナス圏ではあるが建設業（今期▲20→来期▲10）が大幅に改善。その他も水準は低いものの、小売業（同▲45→▲38）、卸売業（同▲50→▲44）が改善、製造業（同▲59→▲60）、その他産業（同▲69→▲68）がほぼ横ばいとなる見込み。

3. 資金繰りD.I.

今期の資金繰り D.I.は▲21で前期（▲18）から3ポイント減とやや悪化した（図表1）。新型コロナウイルスの影響で大幅に悪化した前期より厳しい状況が続いている。なお2000年以降では、過去4番目の低さとなった。

来期の資金繰り D.I.は▲27で今期（▲21）からさらに6ポイント下落し、2000年以降で最も低くなる見込み。

4. 雇用人員D.I.

今期の雇用人員 D.I.は▲12で前期（▲40）から28ポイント上昇（図表1）。リーマンショック以降、景気回復や人口減少などで人手不足の状況が続いてき

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

たが、新型コロナウイルスの影響で急速に人手不足感が弱まっている。

来期の雇用人員 D.I.は▲15で今期（▲12）から3ポイント減とやや低下する見込み。

5. 設備投資 ～実施した企業割合は急速に減少

今期、設備投資を実施した企業割合は30%と、前期（38%）より8ポイント減少となった（図表6、7)。なお2000年以降では、過去5番目の低さであるが、下落幅（▲8ポイント）は06年1～3月期（▲9ポイント）に次ぐ2番目の大きさ。**来期に設備投資**を予定する企業割合は26%と、今期（30%）からさらに4ポイント減少。2000年以降では、最少の割合となる見込み。

今期の設備投資の合計金額（実額）は全産業ベースで94億円、前年同期比32.9%減となった（図表8)。業種別では製造業の61億円（前年同期比5.2%増）が最も多く、その他産業が15億円（同78.9%減)、小売業が9億円（同28.6%増)、建設業が8億円（同300.0%増)、卸売業1億円（同50.0%減）となった。

来期の設備投資の合計金額（実額）は全産業ベースで88億円となり、前年同期比51.1%減となる見通し。業種別では製造業の48億円(前年同期比56.0%減）が最も多く、以下、その他産業が24億円（同55.6%減)、小売業が12億円（同7.7%減)、建設業が3億円（同50.0%増)、卸売業が1億円（同50.0%減）の順となった。

1社当たり設備投資の金額別構成比をみると、今期の全産業では「1千万円未満」が全体の41%で最多となった(図表9)。次いで、「1～5千万円未満」(31%)、「1～5億円未満」(13%)、「5千万～1億円未満」(11%)、「5～10億円未満」(3%)、「10億円以上」（1%）と続いた。また、来期は「1～5千万円未満」が46%で最も多く、次いで、「1千万円未満」(22%)、「5千万～1億円未満」「1～5億円未満」（ともに14%)、「10億円以上」（3%)、「5～10億円未満」（1%）となった。

業種別（大分類）にみると、今期は建設業、卸売業、その他産業で「1千万円未満」が最も多く、小口投資が目立った。小売業は「1千万円未満」「1～5億円未満」がともに最多で、製造業は「1～5千万円未満」が最も多かった。なお、10億円以上の大型投資は製造業のみで計上された。

来期は建設業、小売業、その他産業で「1～5千万円未満」の割合が増加する

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

見通し。また、10億円以上の大型投資は製造業とその他産業のみで計上されている。

6．経営上の問題点（内部環境・外部環境） ～売上（受注）不振が最多

経営上の問題点（内部環境・外部環境）は、「売上（受注）不振」を挙げる企業割合が58％と前期（52％）から増加し、2期連続で単独トップとなった（図表10、11）。新型コロナウイルスの影響による売上減少が、前期に引き続き深刻な問題となっている。一方、「人手不足・求人難」（33％）を挙げる企業割合は今回2番目に多かったが、前期（49％）より大幅に減少した。以下、「競争激化」（30％）、「採算・収益の悪化」（29％）と続いた。

以　上

【本件に関するお問い合わせ】
㈱九州経済研究所（℡ 099-225-7491）

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

《資料編》

第 160回 県内企業・業況調査結果集計表

図表１　各項目Ｄ．Ｉ．

単位：％

状況／項目	2020年1～3月期 前期 実績 良い増加（A）	普通同程度（B）	悪い減少（C）	D．I．（A）－（C）	2020年4～6月期 今期 実績 良い増加（A）	普通同程度（B）	悪い減少（C）	D．I．（A）－（C）	差（今期－前期）	2020年7～9月期 来期 見通し 良い増加（A）	普通同程度（B）	悪い減少（C）	D．I．（A）－（C）	差（来期－今期）
自社の業況	6	46	48	▲ 42	7	34	59	↓ ▲ 52	(▲ 10)	5	40	55	↑ ▲ 50	(2)
製造業	5	39	56	▲ 51	3	35	62	↓ ▲ 59	(▲ 8)	2	36	62	↓ ▲ 60	(▲ 1)
建設業	5	79	16	▲ 11	6	68	26	↓ ▲ 20	(▲ 9)	10	70	20	↑ ▲ 10	(10)
卸売業	8	38	54	▲ 46	9	32	59	↓ ▲ 50	(▲ 4)	3	50	47	↑ ▲ 44	(6)
小売業	7	48	45	▲ 38	16	23	61	↓ ▲ 45	(▲ 7)	11	40	49	↑ ▲ 38	(7)
その他産業	5	41	54	▲ 49	4	23	73	↓ ▲ 69	(▲ 20)	3	26	71	↑ ▲ 68	(1)
生産高(製造業)	13	38	49	▲ 36	14	28	58	↓ ▲ 44	(▲ 8)	3	41	56	↓ ▲ 53	(▲ 9)
売上・完工高	10	36	54	▲ 44	12	26	62	↓ ▲ 50	(▲ 6)	8	37	55	↑ ▲ 47	(3)
製造業	13	31	56	▲ 43	12	24	64	↓ ▲ 52	(▲ 9)	5	31	64	↓ ▲ 59	(▲ 7)
建設業	5	61	34	▲ 29	10	55	35	↑ ▲ 25	(4)	20	58	22	↑ ▲ 2	(23)
卸売業	8	34	58	▲ 50	19	25	56	↑ ▲ 37	(13)	3	48	49	↓ ▲ 46	(▲ 9)
小売業	9	38	53	▲ 44	20	14	66	↓ ▲ 46	(▲ 2)	11	44	45	↑ ▲ 34	(12)
その他産業	10	31	59	▲ 49	6	19	75	↓ ▲ 69	(▲ 20)	6	24	70	↑ ▲ 64	(5)
製品・商品在庫（適正水準比）	過剰 13	適正 77	不足 10	3	過剰 16	適正 71	不足 13	－ 3	(0)					
製造業	19	70	11	8	25	58	17	－ 8	(0)					
建設業	3	83	14	▲ 11	2	91	7	↑ ▲ 5	(6)					
卸売業	10	87	3	7	18	73	9	↑ 9	(2)					
小売業	15	76	9	6	18	69	13	↓ 5	(▲ 1)					
その他産業	10	79	11	▲ 1	11	78	11	↑ 0	(1)					
損益	好転 11	横ばい 44	悪化 45	▲ 34	好転 11	横ばい 33	悪化 56	↓ ▲ 45	(▲ 11)	好転 4	横ばい 44	悪化 52	↓ ▲ 48	(▲ 3)
製造業	13	41	46	▲ 33	10	33	57	↓ ▲ 47	(▲ 14)	4	35	61	↓ ▲ 57	(▲ 10)
建設業	5	63	32	▲ 27	8	64	28	↑ ▲ 20	(7)	4	82	14	↑ ▲ 10	(10)
卸売業	14	40	46	▲ 32	15	32	53	↓ ▲ 38	(▲ 6)	3	41	56	↓ ▲ 53	(▲ 15)
小売業	7	52	41	▲ 34	20	25	55	↓ ▲ 35	(▲ 1)	9	50	41	↑ ▲ 32	(3)
その他産業	12	37	51	▲ 39	5	23	72	↓ ▲ 67	(▲ 28)	2	31	67	↑ ▲ 65	(2)
販売価格	上昇 13	横ばい 72	低下 15	▲ 2	上昇 13	横ばい 63	低下 24	↓ ▲ 11	(▲ 9)	上昇 12	横ばい 68	低下 20	↑ ▲ 8	(3)
製造業	8	78	14	▲ 6	11	66	23	↓ ▲ 12	(▲ 6)	9	70	21	－ ▲ 12	(0)
建設業	20	73	7	13	11	80	9	↓ 2	(▲ 11)	13	76	11	－ 2	(0)
卸売業	13	72	15	▲ 2	15	62	23	↓ ▲ 8	(▲ 6)	12	76	12	↑ 0	(8)
小売業	15	68	17	▲ 2	24	53	23	↑ 1	(3)	27	61	12	↑ 15	(14)
その他産業	15	68	17	▲ 2	7	59	34	↓ ▲ 27	(▲ 25)	4	62	34	↓ ▲ 30	(▲ 3)
仕入価格	上昇 27	横ばい 65	低下 8	19	上昇 23	横ばい 62	低下 15	↓ 8	(▲ 11)	上昇 22	横ばい 67	低下 11	↑ 11	(3)
製造業	26	64	10	16	24	60	16	↓ 8	(▲ 8)	18	71	11	↓ 7	(▲ 1)
建設業	39	56	5	34	27	69	4	↓ 23	(▲ 11)	26	70	4	↓ 22	(▲ 1)
卸売業	16	68	16	0	27	60	13	↑ 14	(14)	20	70	10	↓ 10	(▲ 4)
小売業	28	63	9	19	24	62	14	↓ 10	(▲ 9)	26	67	7	↑ 19	(9)
その他産業	27	71	2	25	17	63	20	↓ ▲ 3	(▲ 28)	22	61	17	↑ 5	(8)
資金繰り	楽 5	普通 72	窮屈 23	▲ 18	楽 6	普通 67	窮屈 27	↓ ▲ 21	(▲ 3)	楽 5	普通 63	窮屈 32	↓ ▲ 27	(▲ 6)
製造業	5	73	22	▲ 17	3	68	29	↓ ▲ 26	(▲ 9)	3	56	41	↓ ▲ 38	(▲ 12)
建設業	4	82	14	▲ 10	14	78	8	↑ 6	(16)	10	80	10	↓ 0	(▲ 6)
卸売業	5	85	10	▲ 5	3	79	18	↓ ▲ 15	(▲ 10)	3	76	21	↓ ▲ 18	(▲ 3)
小売業	2	72	26	▲ 24	6	67	27	↑ ▲ 21	(3)	4	71	25	－ ▲ 21	(0)
その他産業	7	63	30	▲ 23	6	54	40	↓ ▲ 34	(▲ 11)	6	51	43	↓ ▲ 37	(▲ 3)
雇用人員	過剰 6	適正 48	不足 46	▲ 40	過剰 15	適正 58	不足 27	↑ ▲ 12	(28)	過剰 13	適正 59	不足 28	↓ ▲ 15	(▲ 3)
製造業	11	45	44	▲ 33	26	50	24	↑ 2	(35)	25	49	26	↓ ▲ 1	(▲ 3)
建設業	2	43	55	▲ 53	8	52	40	↑ ▲ 32	(21)	2	54	44	↓ ▲ 42	(▲ 10)
卸売業	3	64	33	▲ 30	9	62	29	↑ ▲ 20	(10)	9	62	29	－ ▲ 20	(0)
小売業	0	50	50	▲ 50	0	73	27	↑ ▲ 27	(23)	0	73	27	－ ▲ 27	(0)
その他産業	7	47	46	▲ 39	19	57	24	↑ ▲ 5	(34)	14	63	23	↓ ▲ 9	(▲ 4)

図表2　業況D.I.（中分類）

	2020年1～3月期	2020年4～6月期		2020年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 42	▲ 52	▲ 10	▲ 50	2
製　造　業	▲ 51	▲ 59	▲ 8	▲ 60	▲ 1
食 料 品	▲ 55	▲ 61	▲ 6	▲ 61	0
繊　　維	▲ 50	▲ 50	0	▲ 100	▲ 50
木　　材	▲ 33	▲ 67	▲ 34	▲ 67	0
紙・パルプ	▲ 100	▲ 100	0	▲ 50	50
窯業・土石	▲ 20	▲ 11	9	▲ 22	▲ 11
機械・金属	▲ 50	▲ 64	▲ 14	▲ 64	0
電機・電子	▲ 45	▲ 60	▲ 15	▲ 60	0
そ の 他	▲ 83	▲ 71	12	▲ 71	0
建　設　業	▲ 11	▲ 20	▲ 9	▲ 10	10
土　木	▲ 7	▲ 7	0	0	7
建　築	▲ 30	▲ 15	15	0	15
総 合 建 設	10	▲ 18	▲ 28	▲ 9	9
そ の 他	▲ 22	▲ 46	▲ 24	▲ 37	9
卸　売　業	▲ 46	▲ 50	▲ 4	▲ 44	6
食 料 品	▲ 38	▲ 43	▲ 5	▲ 36	7
建 設 資 材	▲ 56	▲ 75	▲ 19	▲ 50	25
家 電 卸 売	50	0	▲ 50	0	0
そ の 他	▲ 67	▲ 50	17	▲ 60	▲ 10
小　売　業	▲ 38	▲ 45	▲ 7	▲ 38	7
百貨店・スーパー	▲ 53	▲ 7	46	▲ 29	▲ 22
衣 料 品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自 動 車	▲ 38	▲ 92	▲ 54	▲ 25	67
家 電 製 品	▲ 33	67	100	0	▲ 67
石油・ガス	17	▲ 67	▲ 84	▲ 67	0
そ の 他	▲ 37	▲ 48	▲ 11	▲ 48	0
そ の 他 産 業	▲ 49	▲ 69	▲ 20	▲ 68	1
旅館・ホテル	▲ 87	▲ 88	▲ 1	▲ 100	▲ 12
運輸・通信	▲ 43	▲ 75	▲ 32	▲ 70	5
外　　食	▲ 83	▲ 100	▲ 17	▲ 100	0
その他サービス	▲ 39	▲ 63	▲ 24	▲ 61	2

図表3　売上・完工高D.I.（中分類）

	2020年1～3月期	2020年4～6月期		2020年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 44	▲ 50	▲ 6	▲ 47	3
製　造　業	▲ 43	▲ 52	▲ 9	▲ 59	▲ 7
食 料 品	▲ 49	▲ 62	▲ 13	▲ 65	▲ 3
繊　　維	▲ 100	▲ 50	50	▲ 100	▲ 50
木　　材	▲ 16	▲ 50	▲ 34	▲ 50	0
紙・パルプ	▲ 100	▲ 50	50	▲ 50	0
窯業・土石	▲ 10	0	10	0	0
機械・金属	▲ 62	▲ 65	▲ 3	▲ 71	▲ 6
電機・電子	12	▲ 10	▲ 22	▲ 50	▲ 40
そ の 他	▲ 67	▲ 86	▲ 19	▲ 71	15
建　設　業	▲ 29	▲ 25	4	▲ 2	23
土　木	▲ 29	▲ 27	2	0	27
建　築	▲ 54	▲ 31	23	8	39
総 合 建 設	▲ 10	▲ 9	1	0	9
そ の 他	▲ 22	▲ 30	▲ 8	▲ 19	11
卸　売　業	▲ 50	▲ 37	13	▲ 46	▲ 9
食 料 品	▲ 47	▲ 31	16	▲ 31	0
建 設 資 材	▲ 67	▲ 58	9	▲ 50	8
家 電 卸 売	100	50	▲ 50	0	▲ 50
そ の 他	▲ 67	▲ 50	17	▲ 70	▲ 20
小　売　業	▲ 44	▲ 46	▲ 2	▲ 34	12
百貨店・スーパー	▲ 39	▲ 7	32	▲ 15	▲ 8
衣 料 品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自 動 車	▲ 46	▲ 92	▲ 46	▲ 42	50
家 電 製 品	▲ 33	100	133	0	▲ 100
石油・ガス	▲ 40	▲ 100	▲ 60	▲ 67	33
そ の 他	▲ 42	▲ 47	▲ 5	▲ 36	11
そ の 他 産 業	▲ 49	▲ 69	▲ 20	▲ 64	5
旅館・ホテル	▲ 94	▲ 100	▲ 6	▲ 100	0
運輸・通信	▲ 26	▲ 70	▲ 44	▲ 68	2
外　　食	▲ 83	▲ 100	▲ 17	▲ 100	0
その他サービス	▲ 42	▲ 61	▲ 19	▲ 53	8

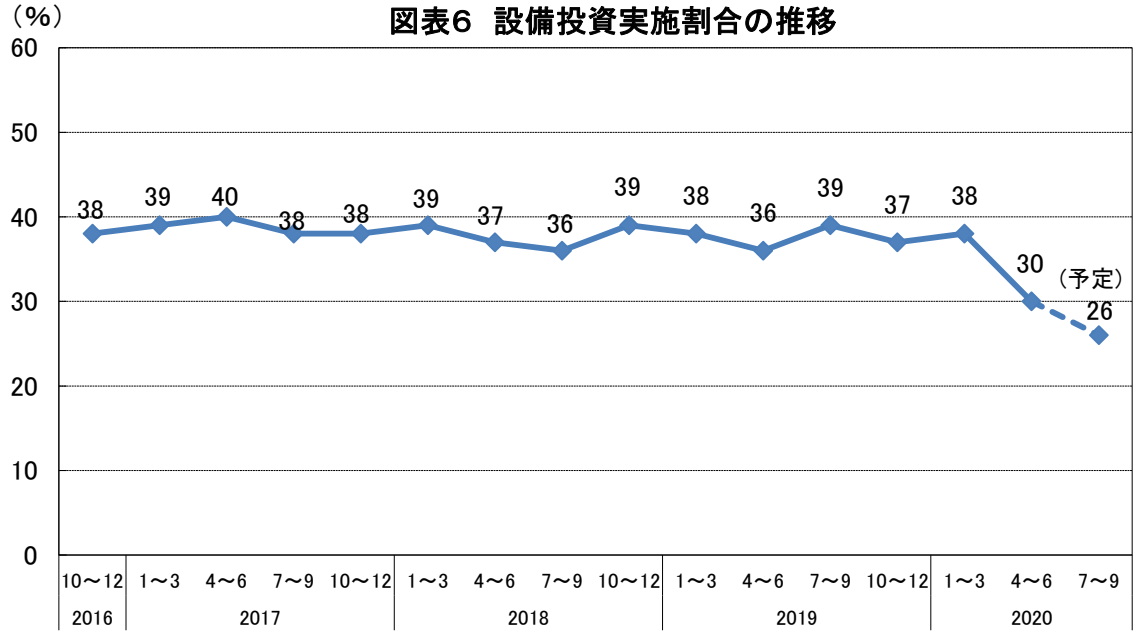
図表4　損益D.I.（中分類）

	2020年1～3月期	2020年4～6月期		2020年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 34	▲ 45	▲ 11	▲ 48	▲ 3
製　造　業	▲ 33	▲ 47	▲ 14	▲ 57	▲ 10
食 料 品	▲ 43	▲ 55	▲ 12	▲ 60	▲ 5
繊　　維	▲ 50	▲ 50	0	▲ 100	▲ 50
木　　材	▲ 16	▲ 67	▲ 51	▲ 67	0
紙・パルプ	▲ 100	0	100	▲ 50	▲ 50
窯業・土石	10	0	▲ 10	▲ 12	▲ 12
機械・金属	▲ 50	▲ 64	▲ 14	▲ 71	▲ 7
電機・電子	23	▲ 20	▲ 43	▲ 30	▲ 10
そ の 他	▲ 49	▲ 43	6	▲ 71	▲ 28
建　設　業	▲ 27	▲ 20	7	▲ 10	10
土　　木	▲ 14	▲ 7	7	0	7
建　　築	▲ 54	▲ 23	31	▲ 8	15
総 合 建 設	▲ 20	0	20	▲ 9	▲ 9
そ の 他	▲ 25	▲ 54	▲ 29	▲ 27	27
卸　売　業	▲ 32	▲ 38	▲ 6	▲ 53	▲ 15
食 料 品	▲ 40	▲ 29	11	▲ 36	▲ 7
建 設 資 材	▲ 37	▲ 75	▲ 38	▲ 62	13
家 電 卸 売	50	0	▲ 50	0	0
そ の 他	▲ 33	▲ 30	3	▲ 80	▲ 50
小　売　業	▲ 34	▲ 35	▲ 1	▲ 32	3
百貨店・スーパー	▲ 30	0	30	0	0
衣 料 品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自 動 車	▲ 46	▲ 67	▲ 21	▲ 42	25
家 電 製 品	0	67	67	0	▲ 67
石油・ガス	0	▲ 100	▲ 100	▲ 67	33
そ の 他	▲ 37	▲ 31	6	▲ 36	▲ 5
そ の 他 産 業	▲ 39	▲ 67	▲ 28	▲ 65	2
旅館・ホテル	▲ 87	▲ 100	▲ 13	▲ 100	0
運輸・通信	▲ 36	▲ 60	▲ 24	▲ 60	0
外　　食	▲ 67	▲ 100	▲ 33	▲ 100	0
その他サービス	▲ 23	▲ 59	▲ 36	▲ 59	0

図表5　資金繰りD.I.（中分類）

	2020年1～3月期	2020年4～6月期		2020年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 18	▲ 21	▲ 3	▲ 27	▲ 6
製　造　業	▲ 17	▲ 26	▲ 9	▲ 38	▲ 12
食 料 品	▲ 22	▲ 25	▲ 3	▲ 39	▲ 14
繊　　維	0	▲ 50	▲ 50	▲ 50	0
木　　材	▲ 17	▲ 33	▲ 16	▲ 67	▲ 34
紙・パルプ	0	0	0	0	0
窯業・土石	▲ 10	▲ 11	▲ 1	▲ 13	▲ 2
機械・金属	▲ 7	▲ 22	▲ 15	▲ 22	0
電機・電子	▲ 12	▲ 22	▲ 10	▲ 44	▲ 22
そ の 他	▲ 33	▲ 57	▲ 24	▲ 71	▲ 14
建　設　業	▲ 10	6	16	0	▲ 6
土　　木	0	13	13	13	0
建　　築	0	15	15	23	8
総 合 建 設	▲ 30	▲ 9	21	▲ 18	▲ 9
そ の 他	▲ 11	0	11	▲ 27	▲ 27
卸　売　業	▲ 5	▲ 15	▲ 10	▲ 18	▲ 3
食 料 品	▲ 13	▲ 7	6	▲ 7	0
建 設 資 材	0	▲ 13	▲ 13	▲ 25	▲ 12
家 電 卸 売	50	0	▲ 50	0	0
そ の 他	▲ 8	▲ 30	▲ 22	▲ 30	0
小　売　業	▲ 24	▲ 21	3	▲ 21	0
百貨店・スーパー	▲ 23	▲ 30	▲ 7	▲ 29	1
衣 料 品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自 動 車	▲ 27	▲ 25	2	▲ 25	0
家 電 製 品	▲ 33	33	66	33	0
石油・ガス	17	▲ 17	▲ 34	▲ 17	0
そ の 他	▲ 26	▲ 16	10	▲ 21	▲ 5
そ の 他 産 業	▲ 23	▲ 34	▲ 11	▲ 37	▲ 3
旅館・ホテル	▲ 73	▲ 87	▲ 14	▲ 87	0
運輸・通信	▲ 6	▲ 25	▲ 19	▲ 35	▲ 10
外　　食	▲ 49	▲ 80	▲ 31	▲ 80	0
その他サービス	▲ 14	▲ 17	▲ 3	▲ 23	▲ 6

図表6 設備投資実施割合の推移



図表7 設 備 投 資

単位：%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2020年4～6月（今期実績）	実施した		30	33	30	24	25	31
	投資目的	設備の維持・更新	77	82	80	63	64	79
		生産・販売能力増強	29	30	33	13	43	24
		省力化・合理化・省エネ	24	30	20	38	7	24
		経営多角化	4	3	0	13	14	0
		新製品などの研究開発	4	9	0	0	0	3
		その他	6	3	7	0	7	10
	実施しなかった		70	67	70	76	75	69
2020年7～9月（来期見通し）	実施予定		26	33	16	9	29	27
	投資目的	設備の維持・更新	79	91	75	100	63	73
		生産・販売能力増強	35	27	63	0	50	31
		省力化・合理化・省エネ	20	18	25	67	25	12
		経営多角化	6	0	0	0	19	8
		新製品などの研究開発	4	6	0	0	0	4
		その他	4	0	0	0	6	8
	実施予定なし		74	67	84	91	71	73

（注）計数は構成割合、投資目的は複数回答。

図表8　設備投資の合計金額（実額）

［今期］　（単位：億円、%）

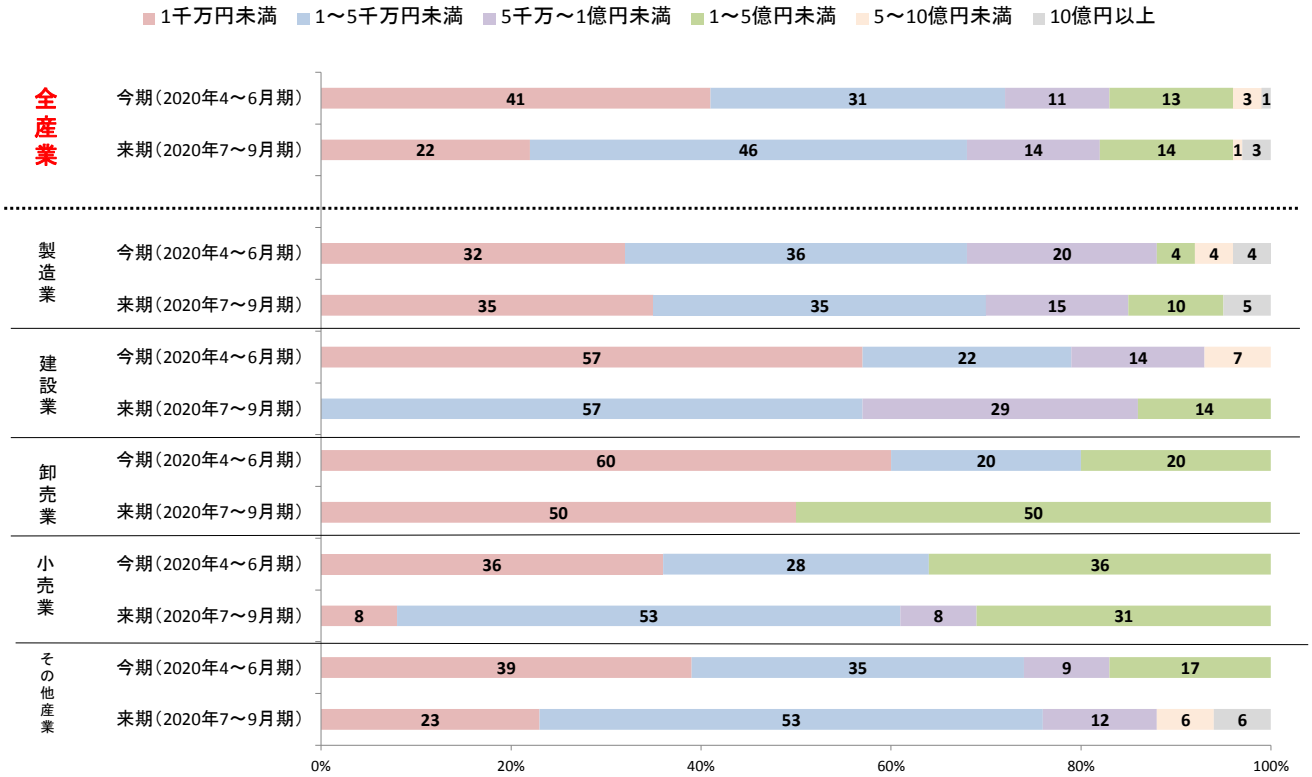
	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
今期(2020年4～6月期)	94	61	8	1	9	15
前年同期(2019年4～6月期)	140	58	2	2	7	71
今期増減率	▲ 32.9	5.2	300.0	▲ 50.0	28.6	▲ 78.9

注）回答企業の単純合計により算出している（下図も同様）。

［来期］　（単位：億円、%）

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
来期(2020年7～9月期) 見込み	88	48	3	1	12	24
前年同期（2019年7～9月期）	180	109	2	2	13	54
来期増減率	▲ 51.1	▲ 56.0	50.0	▲ 50.0	▲ 7.7	▲ 55.6

図表9　1社当たり設備投資の金額別構成比



※サンプル数

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
今期	78	25	14	5	11	23
来期	59	20	7	2	13	17

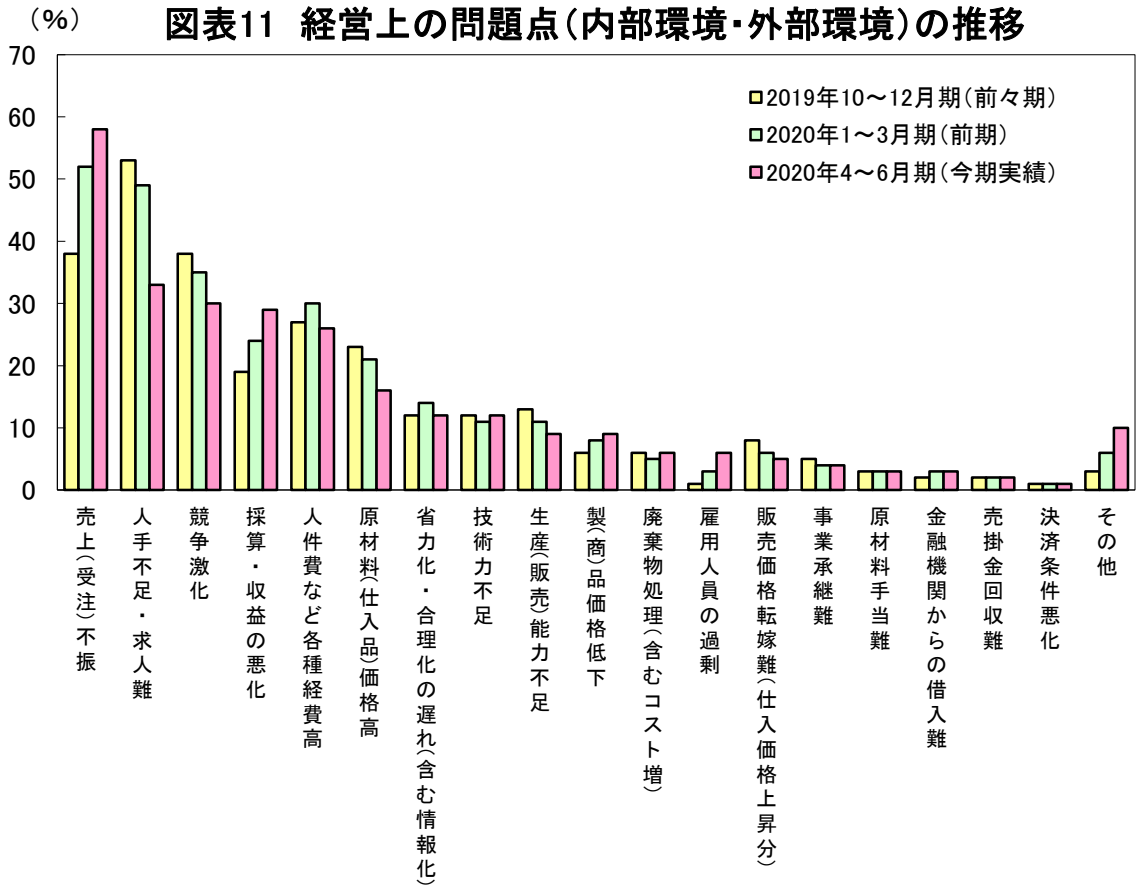
図表10　経営上の問題点（内部環境・外部環境）

単位：%

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
売上（受注）不振	58	64	35	70	52	65
人手不足・求人難	33	28	53	30	32	27
競争激化	30	18	45	40	54	20
採算・収益の悪化	29	29	27	23	32	32
人件費など各種経費高	26	22	25	13	34	31
原材料（仕入品）価格高	16	22	14	10	14	14
省力化・合理化の遅れ(含む情報化)	12	19	10	13	8	8
技術力不足	12	12	16	7	18	8
生産（販売）能力不足	9	13	10	3	14	5
製（商）品価格低下	9	15	2	3	10	7
廃棄物処理（含むコスト増）	6	10	2	3	10	3
雇用人員の過剰	6	9	4	7	0	7
販売価格転嫁難(仕入価格上昇分)	5	9	2	3	2	3
事業承継難	4	6	6	0	0	3
原材料手当難	3	4	4	3	4	2
金融機関からの借入難	3	1	4	3	4	3
売掛金回収難	2	2	0	7	2	0
決済条件悪化	1	1	0	0	2	1
その他	10	12	8	13	6	12

（注）複数回答

図表11　経営上の問題点（内部環境・外部環境）の推移



（参考）

回答率

	対象企業数	回答企業数	回答率(%)
製造業	147	99	67.3
食 料 品	77	49	63.6
繊　　維	3	2	66.7
木　　材	8	6	75.0
紙・パルプ	3	2	66.7
窯業・土石	12	9	75.0
機械・金属	19	14	73.7
電機・電子	15	10	66.7
そ の 他	10	7	70.0
非製造業 計	353	237	67.1
建設業	75	50	66.7
土　木	21	15	71.4
建　築	23	13	56.5
総合建設	15	11	73.3
そ の 他	16	11	68.8
卸売業	51	34	66.7
食 料 品	21	14	66.7
建設資材	11	8	72.7
家電卸売	3	2	66.7
そ の 他	16	10	62.5
小売業	82	56	68.3
百貨店・スーパー	18	14	77.8
衣 料 品	4	2	50.0
自 動 車	15	12	80.0
家電製品	4	3	75.0
石油・ガス	8	6	75.0
そ の 他	33	19	57.6
その他産業	145	97	66.9
旅館・ホテル	22	16	72.7
運　　輸	30	20	66.7
外　　食	11	5	45.5
サービス	72	49	68.1
農林水産	10	7	70.0
合計(製造+非製造)	500	336	67.2

業況D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	▲ 56	▲ 59	▲ 65	▲ 42	▲ 63	▲ 48
	7～9	〃	▲ 46	▲ 45	▲ 53	▲ 38	▲ 42	▲ 49
	10～12	〃	▲ 43	▲ 33	▲ 45	▲ 56	▲ 50	▲ 43
2010年	1～3	〃	▲ 36	▲ 29	▲ 43	▲ 37	▲ 35	▲ 38
	4～6	〃	▲ 40	▲ 30	▲ 46	▲ 48	▲ 46	▲ 41
	7～9	〃	▲ 42	▲ 41	▲ 59	▲ 42	▲ 39	▲ 41
	10～12	〃	▲ 34	▲ 23	▲ 46	▲ 31	▲ 50	▲ 32
2011年	1～3	〃	▲ 31	▲ 30	▲ 33	▲ 21	▲ 30	▲ 37
	4～6	〃	▲ 29	▲ 22	▲ 44	▲ 55	▲ 25	▲ 17
	7～9	〃	▲ 30	▲ 29	▲ 41	▲ 31	▲ 46	▲ 19
	10～12	〃	▲ 20	▲ 19	▲ 36	▲ 21	▲ 37	▲ 3
2012年	1～3	〃	▲ 19	▲ 23	▲ 25	▲ 14	▲ 32	▲ 9
	4～6	〃	▲ 25	▲ 22	▲ 45	▲ 20	▲ 42	▲ 13
	7～9	〃	▲ 28	▲ 32	▲ 26	▲ 28	▲ 31	▲ 26
	10～12	〃	▲ 23	▲ 23	▲ 20	▲ 13	▲ 40	▲ 20
2013年	1～3	〃	▲ 21	▲ 34	▲ 4	▲ 29	▲ 21	▲ 15
	4～6	〃	▲ 16	▲ 27	▲ 6	▲ 17	▲ 31	▲ 3
	7～9	〃	▲ 10	▲ 20	4	▲ 7	▲ 15	▲ 7
	10～12	〃	▲ 4	▲ 14	21	0	▲ 9	▲ 4
2014年	1～3	〃	7	▲ 4	32	7	10	1
	4～6	〃	▲ 15	▲ 17	▲ 14	▲ 25	▲ 37	▲ 1
	7～9	〃	▲ 14	▲ 20	1	▲ 17	▲ 31	▲ 9
	10～12	〃	▲ 10	▲ 9	11	▲ 30	▲ 35	▲ 2
2015年	1～3	〃	▲ 13	▲ 16	3	▲ 24	▲ 23	▲ 11
	4～6	〃	▲ 20	▲ 29	▲ 17	▲ 25	▲ 37	▲ 7
	7～9	〃	▲ 17	▲ 25	▲ 17	▲ 5	▲ 24	▲ 12
	10～12	〃	▲ 10	▲ 16	2	▲ 15	▲ 24	▲ 1
2016年	1～3	〃	▲ 7	▲ 17	6	▲ 24	▲ 16	5
	4～6	〃	▲ 18	▲ 25	▲ 4	▲ 5	▲ 17	▲ 28
	7～9	〃	▲ 11	▲ 19	6	▲ 9	▲ 31	▲ 5
	10～12	〃	▲ 10	▲ 6	▲ 4	▲ 12	▲ 13	▲ 11
2017年	1～3	〃	▲ 10	▲ 25	15	▲ 7	▲ 17	▲ 5
	4～6	〃	▲ 4	▲ 16	10	▲ 5	▲ 6	1
	7～9	〃	▲ 2	▲ 7	8	▲ 16	5	▲ 1
	10～12	〃	1	▲ 6	6	▲ 10	12	3
2018年	1～3	〃	▲ 3	▲ 8	0	▲ 2	▲ 1	▲ 4
	4～6	〃	▲ 7	▲ 14	2	▲ 20	▲ 9	0
	7～9	〃	▲ 8	▲ 18	10	▲ 6	▲ 9	▲ 9
	10～12	〃	▲ 13	▲ 21	5	▲ 23	▲ 31	▲ 2
2019年	1～3	〃	▲ 16	▲ 32	0	▲ 25	▲ 17	▲ 7
	4～6	〃	▲ 17	▲ 29	▲ 8	▲ 23	▲ 21	▲ 7
	7～9	〃	▲ 22	▲ 28	▲ 4	▲ 33	▲ 17	▲ 22
	10～12	〃	▲ 21	▲ 22	▲ 10	▲ 38	▲ 42	▲ 12
2020年	1～3	〃	▲ 42	▲ 51	▲ 11	▲ 46	▲ 38	▲ 49
	4～6	〃	▲ 52	▲ 59	▲ 20	▲ 50	▲ 45	▲ 69
	7～9	月期見通し	▲ 50	▲ 60	▲ 10	▲ 44	▲ 38	▲ 68

(注)D. I. ＝「良い」－「悪い」

売上・完工高D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	▲ 55	▲ 53	▲ 56	▲ 52	▲ 69	▲ 50
	7～9	〃	▲ 49	▲ 53	▲ 36	▲ 38	▲ 57	▲ 50
	10～12	〃	▲ 47	▲ 39	▲ 38	▲ 65	▲ 49	▲ 53
2010年	1～3	〃	▲ 31	▲ 20	▲ 37	▲ 39	▲ 35	▲ 36
	4～6	〃	▲ 28	▲ 23	▲ 30	▲ 8	▲ 36	▲ 35
	7～9	〃	▲ 30	▲ 26	▲ 38	▲ 19	▲ 31	▲ 33
	10～12	〃	▲ 24	▲ 25	▲ 41	▲ 5	▲ 41	▲ 14
2011年	1～3	〃	▲ 26	▲ 26	▲ 31	▲ 23	▲ 22	▲ 25
	4～6	〃	▲ 21	▲ 9	▲ 31	▲ 49	▲ 25	▲ 15
	7～9	〃	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 23	▲ 46	▲ 7
	10～12	〃	▲ 10	▲ 10	▲ 30	▲ 10	▲ 14	3
2012年	1～3	〃	▲ 8	▲ 18	▲ 17	13	▲ 17	4
	4～6	〃	▲ 16	▲ 12	▲ 25	▲ 3	▲ 34	▲ 9
	7～9	〃	▲ 15	▲ 14	▲ 26	0	▲ 15	▲ 19
	10～12	〃	▲ 14	▲ 16	▲ 5	0	▲ 27	▲ 16
2013年	1～3	〃	▲ 16	▲ 25	6	▲ 30	▲ 12	▲ 14
	4～6	〃	▲ 4	▲ 12	▲ 2	0	▲ 11	3
	7～9	〃	2	▲ 14	23	3	▲ 7	7
	10～12	〃	11	▲ 6	34	18	16	10
2014年	1～3	〃	23	6	50	22	45	15
	4～6	〃	▲ 5	▲ 15	6	▲ 12	▲ 20	8
	7～9	〃	▲ 9	▲ 16	0	▲ 20	▲ 13	▲ 3
	10～12	〃	▲ 12	▲ 17	▲ 2	▲ 34	▲ 27	0
2015年	1～3	〃	▲ 20	▲ 31	19	▲ 37	▲ 31	▲ 20
	4～6	〃	▲ 24	▲ 35	▲ 16	▲ 34	▲ 16	▲ 14
	7～9	〃	▲ 15	▲ 27	▲ 25	2	▲ 10	▲ 7
	10～12	〃	▲ 8	▲ 20	▲ 11	4	▲ 10	3
2016年	1～3	〃	▲ 10	▲ 27	▲ 5	▲ 21	▲ 17	5
	4～6	〃	▲ 24	▲ 25	▲ 10	▲ 26	▲ 33	▲ 25
	7～9	〃	▲ 12	▲ 19	5	▲ 26	▲ 37	5
	10～12	〃	▲ 7	▲ 11	▲ 1	2	▲ 3	▲ 10
2017年	1～3	〃	▲ 2	▲ 22	20	▲ 5	9	▲ 1
	4～6	〃	6	▲ 7	5	0	11	19
	7～9	〃	2	▲ 9	12	▲ 20	25	6
	10～12	〃	4	3	2	▲ 2	11	4
2018年	1～3	〃	8	0	9	8	24	7
	4～6	〃	▲ 2	▲ 5	▲ 11	▲ 12	11	5
	7～9	〃	▲ 2	▲ 15	2	11	3	5
	10～12	〃	▲ 8	▲ 22	▲ 9	▲ 8	▲ 8	8
2019年	1～3	〃	▲ 16	▲ 30	▲ 1	▲ 28	▲ 6	▲ 8
	4～6	〃	▲ 14	▲ 26	▲ 14	▲ 9	▲ 10	▲ 5
	7～9	〃	▲ 16	▲ 26	0	▲ 30	▲ 10	▲ 14
	10～12	〃	▲ 25	▲ 32	▲ 23	▲ 22	▲ 38	▲ 13
2020年	1～3	〃	▲ 44	▲ 43	▲ 29	▲ 50	▲ 44	▲ 49
	4～6		▲ 50	▲ 52	▲ 25	▲ 37	▲ 46	▲ 69
	7～9	月期見通し	▲ 47	▲ 59	▲ 2	▲ 46	▲ 34	▲ 64

(注)D. I. ＝「増加」－「減少」

損益D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	▲ 38	▲ 42	▲ 50	▲ 26	▲ 33	▲ 35
	7～9	〃	▲ 26	▲ 28	▲ 39	▲ 23	▲ 15	▲ 21
	10～12	〃	▲ 26	▲ 18	▲ 30	▲ 32	▲ 15	▲ 35
2010年	1～3	〃	▲ 20	▲ 11	▲ 32	▲ 20	▲ 17	▲ 27
	4～6	〃	▲ 20	▲ 17	▲ 20	3	▲ 25	▲ 32
	7～9	〃	▲ 22	▲ 19	▲ 30	▲ 17	▲ 21	▲ 27
	10～12	〃	▲ 22	▲ 18	▲ 46	▲ 13	▲ 36	▲ 10
2011年	1～3	〃	▲ 24	▲ 19	▲ 29	▲ 26	▲ 17	▲ 29
	4～6	〃	▲ 15	▲ 8	▲ 31	▲ 34	▲ 12	▲ 10
	7～9	〃	▲ 24	▲ 24	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 11
	10～12	〃	▲ 10	▲ 17	▲ 19	▲ 8	▲ 17	6
2012年	1～3	〃	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4～6	〃	▲ 16	▲ 15	▲ 33	▲ 7	▲ 12	▲ 16
	7～9	〃	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 16	▲ 10	▲ 21
	10～12	〃	▲ 15	▲ 20	▲ 9	▲ 8	▲ 19	▲ 15
2013年	1～3	〃	▲ 16	▲ 27	▲ 4	▲ 35	▲ 12	▲ 7
	4～6	〃	▲ 9	▲ 18	▲ 10	▲ 9	▲ 14	3
	7～9	〃	▲ 5	▲ 9	4	5	▲ 17	▲ 6
	10～12	〃	1	▲ 6	16	3	0	1
2014年	1～3	〃	12	1	43	19	5	7
	4～6	〃	▲ 5	▲ 1	8	▲ 15	▲ 31	1
	7～9	〃	▲ 11	▲ 11	5	▲ 32	▲ 17	▲ 11
	10～12	〃	▲ 11	▲ 10	▲ 6	▲ 28	▲ 25	0
2015年	1～3	〃	▲ 14	▲ 27	13	▲ 23	▲ 16	▲ 14
	4～6	〃	▲ 19	▲ 34	▲ 15	▲ 13	▲ 18	▲ 7
	7～9	〃	▲ 13	▲ 25	▲ 24	3	▲ 6	▲ 3
	10～12	〃	▲ 4	▲ 11	▲ 2	▲ 11	▲ 5	5
2016年	1～3	〃	▲ 4	▲ 19	10	▲ 19	▲ 5	5
	4～6	〃	▲ 14	▲ 21	7	▲ 13	▲ 19	▲ 19
	7～9	〃	▲ 8	▲ 16	2	▲ 7	▲ 16	▲ 3
	10～12	〃	▲ 8	▲ 7	▲ 7	▲ 4	1	▲ 18
2017年	1～3	〃	▲ 4	▲ 9	17	▲ 4	▲ 15	▲ 8
	4～6	〃	2	▲ 5	12	▲ 3	▲ 11	12
	7～9	〃	▲ 1	▲ 4	7	▲ 9	5	▲ 2
	10～12	〃	▲ 5	▲ 15	▲ 6	▲ 4	9	1
2018年	1～3	〃	▲ 3	▲ 1	0	▲ 3	10	▲ 12
	4～6	〃	▲ 10	▲ 22	2	▲ 15	1	▲ 10
	7～9	〃	▲ 12	▲ 20	▲ 12	0	▲ 1	▲ 15
	10～12	〃	▲ 16	▲ 17	▲ 8	▲ 29	▲ 25	▲ 8
2019年	1～3	〃	▲ 19	▲ 35	▲ 7	▲ 28	▲ 4	▲ 13
	4～6	〃	▲ 15	▲ 28	▲ 10	▲ 11	▲ 6	▲ 7
	7～9	〃	▲ 17	▲ 25	▲ 8	▲ 17	▲ 19	▲ 13
	10～12	〃	▲ 22	▲ 22	▲ 21	▲ 32	▲ 41	▲ 8
2020年	1～3	〃	▲ 34	▲ 33	▲ 27	▲ 32	▲ 34	▲ 39
	4～6	〃	▲ 45	▲ 47	▲ 20	▲ 38	▲ 35	▲ 67
	7～9	月期見通し	▲ 48	▲ 57	▲ 10	▲ 53	▲ 32	▲ 65

(注)D. I. ＝「好転」－「悪化」

資金繰りD. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	▲ 23	▲ 22	▲ 22	▲ 19	▲ 36	▲ 15
	7～9	〃	▲ 17	▲ 14	▲ 15	▲ 9	▲ 28	▲ 17
	10～12	〃	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 15	▲ 29	▲ 20
2010年	1～3	〃	▲ 16	▲ 7	▲ 19	▲ 10	▲ 34	▲ 15
	4～6	〃	▲ 11	▲ 2	▲ 10	▲ 2	▲ 38	▲ 11
	7～9	〃	▲ 12	▲ 6	▲ 12	▲ 5	▲ 27	▲ 14
	10～12	〃	▲ 9	▲ 5	▲ 5	▲ 10	▲ 25	▲ 7
2011年	1～3	〃	▲ 13	▲ 2	▲ 23	▲ 5	▲ 20	▲ 19
	4～6	〃	▲ 7	2	▲ 9	▲ 6	▲ 20	▲ 9
	7～9	〃	▲ 9	▲ 4	▲ 8	▲ 10	▲ 23	▲ 6
	10～12	〃	▲ 10	▲ 10	▲ 16	▲ 7	▲ 20	▲ 2
2012年	1～3	〃	▲ 10	▲ 8	▲ 9	▲ 3	▲ 22	▲ 7
	4～6	〃	▲ 12	▲ 8	▲ 14	▲ 8	▲ 25	▲ 7
	7～9	〃	▲ 9	▲ 10	▲ 6	0	▲ 18	▲ 7
	10～12	〃	▲ 10	▲ 9	▲ 13	2	▲ 24	▲ 8
2013年	1～3	〃	▲ 13	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 16	▲ 10
	4～6	〃	▲ 6	▲ 7	3	5	▲ 20	▲ 6
	7～9	〃	▲ 8	▲ 4	▲ 7	▲ 2	▲ 13	▲ 11
	10～12	〃	▲ 6	▲ 8	▲ 3	▲ 2	▲ 13	1
2014年	1～3	〃	1	3	5	0	▲ 5	▲ 2
	4～6	〃	▲ 2	▲ 2	▲ 1	▲ 4	▲ 9	2
	7～9	〃	▲ 5	▲ 6	7	▲ 4	▲ 18	▲ 4
	10～12	〃	▲ 7	▲ 10	▲ 2	▲ 5	▲ 13	▲ 3
2015年	1～3	〃	▲ 5	▲ 6	2	▲ 2	▲ 9	▲ 7
	4～6	〃	▲ 5	▲ 10	0	▲ 3	▲ 11	▲ 2
	7～9	〃	▲ 5	▲ 13	3	2	▲ 11	0
	10～12	〃	▲ 7	▲ 15	▲ 4	3	▲ 10	▲ 7
2016年	1～3	〃	▲ 3	▲ 7	▲ 4	▲ 2	▲ 11	1
	4～6	〃	▲ 5	▲ 7	8	5	▲ 12	▲ 12
	7～9	〃	0	0	7	3	▲ 4	▲ 2
	10～12	〃	▲ 2	▲ 5	4	2	▲ 8	▲ 1
2017年	1～3	〃	▲ 1	2	4	0	▲ 3	▲ 3
	4～6	〃	1	▲ 1	20	5	▲ 6	▲ 3
	7～9	〃	0	▲ 2	10	▲ 4	▲ 2	▲ 1
	10～12	〃	1	3	0	▲ 7	▲ 4	4
2018年	1～3	〃	2	1	7	0	0	0
	4～6	〃	0	3	11	▲ 7	▲ 1	▲ 6
	7～9	〃	▲ 2	▲ 5	5	3	▲ 2	▲ 3
	10～12	〃	▲ 3	▲ 9	11	0	▲ 2	▲ 6
2019年	1～3	〃	▲ 4	▲ 6	2	▲ 2	1	▲ 8
	4～6	〃	▲ 4	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 12	▲ 1
	7～9	〃	▲ 5	▲ 10	0	▲ 5	▲ 11	2
	10～12	〃	▲ 3	▲ 2	▲ 6	▲ 8	▲ 15	6
2020年	1～3	〃	▲ 18	▲ 17	▲ 10	▲ 5	▲ 24	▲ 23
	4～6	〃	▲ 21	▲ 26	6	▲ 15	▲ 21	▲ 34
	7～9	月期見通し	▲ 27	▲ 38	0	▲ 18	▲ 21	▲ 37

(注)D. I. ＝「楽」－「窮屈」

設備投資実施割合の推移

単位:%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	32	38	14	26	29	37
	7～9	〃	34	42	13	25	28	41
	10～12	〃	31	40	13	21	27	34
2010年	1～3	〃	32	43	14	18	27	34
	4～6	〃	29	46	16	18	15	28
	7～9	〃	32	48	26	23	17	29
	10～12	〃	33	35	27	28	19	43
2011年	1～3	〃	32	45	12	23	27	35
	4～6	〃	29	35	13	18	21	38
	7～9	〃	33	30	22	43	27	41
	10～12	〃	32	35	23	18	23	42
2012年	1～3	〃	27	30	10	32	27	29
	4～6	〃	31	41	18	18	24	36
	7～9	〃	37	45	23	26	30	45
	10～12	〃	36	42	24	24	34	43
2013年	1～3	〃	35	44	24	26	37	35
	4～6	〃	31	40	24	22	23	34
	7～9	〃	36	44	28	29	32	38
	10～12	〃	34	39	16	28	36	40
2014年	1～3	〃	36	43	34	25	44	32
	4～6	〃	32	35	27	20	31	36
	7～9	〃	34	39	21	17	34	41
	10～12	〃	35	44	17	20	36	41
2015年	1～3	〃	33	40	28	21	26	39
	4～6	〃	34	38	25	26	29	41
	7～9	〃	34	37	18	15	39	44
	10～12	〃	36	39	28	26	38	42
2016年	1～3	〃	37	42	23	32	43	40
	4～6	〃	35	41	28	23	28	41
	7～9	〃	40	42	31	30	48	44
	10～12	〃	38	45	23	27	35	45
2017年	1～3	〃	39	46	31	20	44	42
	4～6	〃	40	42	26	38	34	48
	7～9	〃	38	42	30	32	33	43
	10～12	〃	38	44	29	28	40	39
2018年	1～3	〃	39	51	25	24	40	39
	4～6	〃	37	40	35	32	38	37
	7～9	〃	36	39	30	24	41	39
	10～12	〃	39	49	35	21	37	40
2019年	1～3	〃	38	46	29	20	35	44
	4～6	〃	36	36	29	28	35	42
	7～9	〃	39	49	22	28	32	46
	10～12	〃	37	46	29	22	32	41
2020年	1～3	〃	38	38	28	28	24	48
	4～6	〃	30	33	30	24	25	31
	7～9	月期見通し	26	33	16	9	29	27

雇用人員D. I. の推移

単位:%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2009年	4～6	月期	12	18	18	18	2	4
	7～9	〃	8	10	21	18	1	▲ 2
	10～12	〃	6	5	5	15	3	5
2010年	1～3	〃	3	7	0	8	▲ 2	0
	4～6	〃	8	14	20	8	9	▲ 3
	7～9	〃	7	13	4	17	▲ 2	▲ 3
	10～12	〃	▲ 1	7	▲ 16	20	▲ 9	▲ 6
2011年	1～3	〃	▲ 3	3	▲ 15	11	▲ 12	▲ 4
	4～6	〃	3	6	19	8	0	▲ 9
	7～9	〃	▲ 2	9	8	5	▲ 19	▲ 14
	10～12	〃	▲ 1	9	0	▲ 3	0	▲ 16
2012年	1～3	〃	▲ 6	2	▲ 9	6	▲ 18	▲ 9
	4～6	〃	1	6	11	11	▲ 2	▲ 12
	7～9	〃	▲ 6	1	▲ 9	12	▲ 13	▲ 13
	10～12	〃	▲ 8	2	▲ 17	2	▲ 10	▲ 18
2013年	1～3	〃	▲ 9	▲ 3	▲ 10	7	▲ 8	▲ 20
	4～6	〃	▲ 9	0	▲ 12	▲ 4	▲ 13	▲ 16
	7～9	〃	▲ 16	▲ 8	▲ 33	▲ 3	▲ 8	▲ 21
	10～12	〃	▲ 18	▲ 5	▲ 43	▲ 10	▲ 3	▲ 28
2014年	1～3	〃	▲ 25	▲ 13	▲ 36	▲ 13	▲ 23	▲ 36
	4～6	〃	▲ 19	▲ 10	▲ 29	0	▲ 29	▲ 25
	7～9	〃	▲ 20	▲ 6	▲ 41	▲ 5	▲ 28	▲ 28
	10～12	〃	▲ 27	▲ 13	▲ 46	▲ 5	▲ 22	▲ 39
2015年	1～3	〃	▲ 26	▲ 17	▲ 37	▲ 12	▲ 26	▲ 37
	4～6	〃	▲ 22	▲ 16	▲ 30	▲ 10	▲ 31	▲ 23
	7～9	〃	▲ 23	▲ 14	▲ 35	▲ 3	▲ 25	▲ 30
	10～12	〃	▲ 27	▲ 15	▲ 43	▲ 12	▲ 28	▲ 38
2016年	1～3	〃	▲ 25	▲ 10	▲ 44	▲ 10	▲ 23	▲ 37
	4～6	〃	▲ 18	▲ 1	▲ 23	▲ 7	▲ 34	▲ 27
	7～9	〃	▲ 29	▲ 24	▲ 42	▲ 9	▲ 30	▲ 36
	10～12	〃	▲ 36	▲ 33	▲ 47	▲ 10	▲ 32	▲ 41
2017年	1～3	〃	▲ 39	▲ 28	▲ 53	▲ 22	▲ 35	▲ 49
	4～6	〃	▲ 36	▲ 31	▲ 47	▲ 8	▲ 36	▲ 46
	7～9	〃	▲ 39	▲ 34	▲ 56	▲ 14	▲ 41	▲ 45
	10～12	〃	▲ 44	▲ 42	▲ 64	▲ 15	▲ 48	▲ 46
2018年	1～3	〃	▲ 45	▲ 42	▲ 51	▲ 23	▲ 59	▲ 49
	4～6	〃	▲ 42	▲ 40	▲ 49	▲ 35	▲ 47	▲ 39
	7～9	〃	▲ 42	▲ 38	▲ 56	▲ 34	▲ 51	▲ 37
	10～12	〃	▲ 45	▲ 34	▲ 60	▲ 37	▲ 53	▲ 48
2019年	1～3	〃	▲ 42	▲ 26	▲ 53	▲ 38	▲ 56	▲ 48
	4～6	〃	▲ 37	▲ 23	▲ 42	▲ 33	▲ 51	▲ 42
	7～9	〃	▲ 43	▲ 35	▲ 56	▲ 28	▲ 55	▲ 47
	10～12	〃	▲ 45	▲ 37	▲ 47	▲ 35	▲ 53	▲ 48
2020年	1～3	〃	▲ 40	▲ 33	▲ 53	▲ 30	▲ 50	▲ 39
	7～9	〃	▲ 12	2	▲ 32	▲ 20	▲ 27	▲ 5
	10～12	月期見通し	▲ 15	▲ 1	▲ 42	▲ 20	▲ 27	▲ 9

(注)D. I. ＝「過剰」－「不足」

最近の業況などに関する主な意見

		意　見
製造業	食料品	新型コロナウイルスの影響による飲食店での取り扱い減で、売り上げが2～3割減少。すぐには回復することは難しい。
		3月より新型コロナウイルスの影響が出てしまった。今後、どのように回復するか見通しがつかない。
		自社は業務用（学校給食）が売り上げの6割以上のため、3～5月の売り上げは半分以下の時もあった。
	機械・金属	新型コロナウイルスの影響で営業活動が出来ず売り上げ減少が続いている。
	その他製造業	新型コロナウイルスの感染拡大で、取引先のアメリカでも、店などが開いておらず、商品も流れず、受注がない（解雇もあり得る）。
建設業	土木	来年度以降の受注が厳しくなりそうである。
	建築	新型コロナウイルスの本業に与える影響は来年4月以降と想定。
	その他建設	現在のところ新型コロナウイルスの影響はないようだが、この先多少あるかと思われる。来期は公共関連について大きく影響を受けるのではと危惧している。
卸売業	食料品卸売	新型コロナウイルスの影響で、「STAY HOME」が推奨され自宅での調理が多くなったようで生鮮野菜の売れ行きが良いが、今後は不明。
	建設資材卸売	コロナ禍による住宅リフォーム・新築・設備投資などへの影響で先行き不透明。
	その他卸売	新型コロナ対応商品で前期は業績を伸ばしたが、その商材が来期無いため業績悪化が心配。新規商品の開拓が必要。
		新型コロナウイルス感染症により、各医療機関・社会福祉施設は甚大かつ深刻な経営悪化をまねいており、法人に対する緊急財政支援が必要だと思う。
小売業	衣料	飲食業などに比べアパレルは補助などが少ない。倒産や売り上げ減少は全国上位の業態なはずだが・・・。
	自動車	コロナの影響がいつまで続くかわからないが、新型車を主軸に販売拡大を進めている。
	その他小売	現状、観光や飲食などのような急激な落ち込みはないが、今後関連業種などへの波及で業績への影響は懸念される。お客さまの生産性の向上に貢献できる商品で積極的に提案していきたい。
		消費増税並びにコロナの影響で当社の業界全体の売り上げが低迷している。
その他産業	旅館・ホテル	都市部からの観光客の減少、外国からの観光客の減少、共に深刻といえるが、コロナウイルス流行の終息の兆しが見えない今、我々観光業者は黙って耐え忍ぶ時かもしれない。借り入れや国の支援で危機を乗り切りたい。
		コロナ禍による行事の中止・自粛により売り上げ減が著しく、経営が非常に厳しい状態。行事が直前で中止になったがご予約をいただいているために休業することもできなかった。
	運輸・通信	新型コロナにより仕事がまったくなくなり売り上げが悪化。現在、別の業種を行うか検討中。
		コロナ禍の影響から観光産業は2年ぐらいは厳しい見通し。
	サービス	コロナウイルスが終息すれば、忙しくなると思うので今我慢の時。